




〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				取付キット類					
				他社部品手配	型番	主な付属品			希望小売価格(税込)
H28/11~R2/9	M900A系 M910A系	9インチ窓口付車 (オーディオレス) 注1	9型	KLS-Y902D <sup>Ⓞ</sup>	 注3	11,000円	注4	純正カメラ接続アダプター(注15) (パノラミックビュー対応) ●KK-D502BA <sup>Ⓞ</sup> 16,500円	
			8型	取付不可(注5)					純正バックカメラ接続アダプター(注16) ●KK-D301BA <sup>Ⓞ</sup> 7,700円
			W2D	KK-Y202DK <sup>Ⓞ</sup>	 注6	16,500円	注4,7,8	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注16) ●RD-D202BC 5,500円 ●RD-D201BC 4,950円 ●RD-D101BC 4,950円	
			2D	必要注9	KK-Y45D II <sup>Ⓞ</sup>	 注10	3,300円	注11,12,13	ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注17) ●KK-D101GA <sup>Ⓞ</sup> 27,500円 フリップダウンモニター取付キット(注18) ●KK-Y109FDL <sup>Ⓞ</sup> 17,600円
		CD・AM/FMラジオ付車 注2					未調査		

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(9インチ窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) メーカーオプションのCD・AM/FMラジオ(9インチフェイス)付車は未調査で、取付可否は不明です。
- (注3) KLS-Y902D<sup>Ⓞ</sup>は9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ステアリングリモコンケーブル(20P)等が同梱されています。
- (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) 使用可能な取付キットがないため、8V型の商品は取付不可(取付キットKLS-Y812D<sup>Ⓞ</sup>は生産が終了しました)。
- (注6) KK-Y202DK<sup>Ⓞ</sup>はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)を取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)、専用ブラケット、サブブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ステアリングリモコンケーブル(20P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注7) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)を取付ける場合、一部の配線類が重複します。
- (注8) ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は「スぺーサー」を使用しているため、RD-Y101DK(希望小売価格5,500円、税込)で取付けが可能です。なお、電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912IV/RW721等)の場合、取付キットKK-Y45D II<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格3,300円、税込)でも取付けが可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要で、RD-Y101DKを使用する場合には配線加工は不要です)。また、ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注9) ワイド2D窓口仕様にするために純正部品「フィッティングキット」(08606-B1020)の手配が必要です。なお、ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は「フィッティングキット」を使用しているため手配は不要です。
- (注10) KK-Y45D II<sup>Ⓞ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注11) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。
- (注12) 取付キットに同梱のパネル(L、R)をステレオ本体に取付ける際は、上段側の取付穴が純正ブラケットに当たるため、上段側はクラック部より切り取り、下段側の1点止めで取付けます。
- (注13) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キットKY-10P<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注14) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912IV/RZ721等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BA<sup>Ⓞ</sup>やRD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D502BA<sup>Ⓞ</sup>、KK-D101GA<sup>Ⓞ</sup>を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注15) メーカーオプションのパノラミックビュー付車の場合、そのままではパノラミックビューの映像を本体のモニターに表示することはできません(車両のTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイに表示されます)。別売の純正カメラ接続アダプターKK-D502BA<sup>Ⓞ</sup>では、パノラミックビューの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注14のKJ-Y101SC<sup>Ⓞ</sup>は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201ST<sup>Ⓞ</sup>との同時使用はできません。
- (注16) メーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-D301BA<sup>Ⓞ</sup>ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ(AVIC-RQ721-DC等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CQ912IV/RQ912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注14のKJ-Y101SC<sup>Ⓞ</sup>は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201ST<sup>Ⓞ</sup>との同時使用はできません。
- (注17) ナビレディパッケージ付車の純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。なお、車両側20Pコネクタに、同梱のアダプターケーブルの赤/茶と茶配線の位置に配線が来ていない場合には、車両側5Pコネクタ(車速他5Pとは別)への配線加工が必要です(車両側5Pコネクタを配線側からロック部を上にして、1番左に茶、左から2番目に赤/茶線を接続します)。
- (注18) KK-Y109FDM<sup>Ⓞ</sup>は生産が終了しました。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ						サテライト							
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740 F1740SII F1740II	TS-C1640S C1640 F1640SII F1640II	TS-F1040SII F1040II							TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH100	TS-STX510 STX510B	TS-STX710AS			
5ドア	Fドア		×	×	×	◎①	×																		
	インナー バッフル	②	×	×	×	□																			
	インナー バッフル	③	■④	■④	□④	⑤																			
	後席側面	⑥	×	×	×	◎①⑦																	○ ⑨⑩⑪ リアピ ラー部 トリム		
	インナー バッフル	②⑥	×	×	×	□																			
	インナー バッフル	③⑥	■⑧	■⑧	□⑧	⑤																			

注記

- ① TS-F1640SII・F1640IIは取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。
- ② インナーバッフルUD-K629（希望小売価格12,100円、税込、2個1組）の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを取外して取付けます。
- ③ インナーバッフルUD-K626（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K536（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを取外して取付けます。
- ④ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（TS-Z900PRS・F1740SII・F1740IIでは約13~14mm、TS-V174S・C1740S・C1740では約15~16mm）が必要です。
- ⑤ 16cmカスタムフィットスピーカーも取付可能ですが、UD-K626・K536使用時はトリム側の円形リブの切取加工（フロントドアは約10~11mm、後席側面は約11~12mm）が必要なため、インナーバッフルは切取加工が不要なUD-K629の使用をお奨めします。
- ⑥ スピーカーの取付けにはリアサイドトリムの取外しが必要で、作業は複雑で多少時間を要します。
- ⑦ 純正リアスピーカーなし車の場合は、車両側にタッピンググロメットが装着されていないと思われるため取付不可（スピーカーの取付けには別売のインナーバッフルを使用します）。
- ⑧ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（TS-Z900PRS・F1740SII・F1740IIでは約14~15mm、TS-V174S・C1740S・C1740では約16~17mm）が必要です。
- ⑨ クォーターウィンドー上部のやや前方寄りに、裏側にあるリブを避けて取付けます。また、スピーカー本体の後部がルーフトリムに当たらない範囲でなるべく上寄りに取付けます。
- ⑩ メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車は除きます。
- ⑪ リアピラー部トリムの最後方位置は、トリムの裏側にリブがあり、切取加工が不向きのため取付不可。
- ⑫ クォーターウィンドー上部に取付け自体は可能ですが、ヘッドクリアランスがとれないため取付不可。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	■	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。